

ゆきのふる雪

とうしにさうい

と言はれうがうにこのころのまじ

本当にさむい

エアコトはにういてい

来たんっいていでも取さむい

こんなさいとモリオカを思い出す

上野宛 ゆうびる三号

淡路の中はおろのく下度よい温度

洗 時折 駅を通過する時

予て予の光かさうとさす

ゆき白へ行くのはいつも夜行列車に

のうそに灰 終日モリオカ

とつとふりてあつていく

一ヶ所はズト一ヶ所かぶり

みんちズト一ヶ所にみおりに行く

私もズト一ヶ所に手をわさす

これには身在たわい

何人か同じふろくにズト一ヶ所にみろり

お解當をせろびり

私を見て

これくらいかい とおにぎり

ここのちにもあつよ とあつもの

冷かに「これおいしいよ」

と手とりたしてこよ

ふんふん土手な荷物も背負ってい

即へ均そうりに行くらしい

あそびやん 仕事たい 気いつたてね

又中身とわかれる

いん人達はナリ

エリオカシ へ行んてん 出あつてい

さよなうらさう ぐん ぶじりあし

あそびやん とわかれていた

仕事に つられていても

こんないいことある

2026
2/8